

# 「生きることに向き合う大切さ」 「面对生活的意义」

ノンフィクション作家・平井美帆

昨年秋、中国帰国者の皆さんにご協力いただいたおかげで、『中国残留孤児 70年の孤独』を世に送り出すことができて、安堵するとともに感謝の気持ちでいっぱいです。それまで、「中国残留孤児」のことはテレビや新聞、小説を通して知っていましたが、どこか実感の伴わない史実のようでもありました。

ところが、一緒に時間を過ごすなか、「中国残留孤児」はみるみるうちに色彩豊かな、躍動感あふれる世界として私の前に立ち現われました。中国帰国者の人間としてのあり方、生きざまに、私は否応なしに引き込まれていったのです。

テンポの良い中国語の会話、中国東北部の家庭料理、気取らない人柄——それらすべてが新鮮でした。そればかりか、現代社会で疲弊している私にとっては、癒しの存在でもありました。それほど、不思議な「パワー」を中国帰国者たちは放っていたのです。そのぬくもりの正体が知りたくて、「中国残留孤児の家」に通うようになったといっても過言ではありません。あらたまった形の取材よりも、帰国者のなかにそっと身を置いて感じとれる空気が大好きでした。

生き生きとした帰国者の姿を、もっと世の中の人に知ってもらいたい。その一念でこの本を書きあげました。これまでの闘いの道のりだけではなく、いまも日中平和のために懸命に活動している姿も伝えたいと思いました。

本の中には、帰国者の皆さんが取り組んできた舞台が登場します。私自身が大学時代に演劇を学び、芝居が好きということもありますが、当事者の創り上げた舞台こそが、国境や言葉を越えて、多くの人々の胸に響くと感じたからです。初めて、「中国妈妈(中国のお母さん)」を観たときの衝撃と感動は、生涯忘れられません。「生きるとはどういうことなのだろう」

シンプルでありながら、人間にとって根源的な問いを、中国帰国者は自身の生きざまを以てして世に問うているのです。

いまは人生80年、いや、90年の時代。より輝き、より強く、よりしなやかに生きてきたのは、戦争を知らない私たちではなく、戦争によって運命を翻弄された中国帰国者ではないでしょうか。

中国帰国者はあらためて歴史をふり返るきっかけを与えてくれたばかりでなく、「生きる」ことに真摯に向き合う大切さを教えてくれました。ただひたすら、頭が下がる思いです。これからも微力ながら、皆さんの活動や思いを伝えていきたいと思っています。ありがとうございました。

去年秋天，我的《中国残留孤児 70年の孤独》问世，心情不由得平静了许多，同时满怀谢意。在此之前我从电视，报纸以及小说里多少了解一些有关“中国残留孤児”的事情，但那些对于我只不过是个无任何实际感受的历史事实而已。

然而，当我经历了与他们共同渡过的一段时间后，转眼间“中国残留孤児”给我带来了色彩丰富，天马行空的世界。我毫无选择的被他们的人生观以及纯朴的生活态度所吸引。

节奏欢快的汉语对话，地道的东北家庭菜，直爽的性格，一切都那么新奇。不仅如此，他们还治愈了现代生活中疲惫不堪的我。他们都有一种想象不到的神奇力量。正是为了追寻他们温暖人格的发源我开始了走访中国归国者之家。悄悄投入到归国者之间，而不是那种一本正经的采访，我喜爱身置他们之间感受我能感受到的气氛。

我只是想把归国者生动的姿态如实地让天下更多的人知道，带着这个念头写完了这部作品。不只是传达他们战斗过来的历史，更重要的是希望世人知道他们今天依然积极顽强地为中日友好和平事业而奋斗着。

书里，我描述了归国者自编自演的舞台剧。我在大学时代曾学过表演，也可能是由于自己爱好这门艺术。舞台凝聚了他们的亲身经历，超越了国境以及语言打动人们心胸。我终生难忘第一次观看“中国のお母さん(中国的妈妈)”表演时的激动心情。

人生的意义究竟是什么呢？

朴素无华，中国归国者就是这样以他们自身的生活姿态向我们展示了人类生存的一个最基本的问答。

当今已进入了人寿80或90年的时代。而度过了更光辉，更柔韧的人生，绝不是我们不知道战争的一代，而是他们这些受尽战争波折中国归国者，不对吗？

中国归国者不仅给我带来了重新回顾历史的机会，还让我认识到真挚地面对人生的重要。他们值得我敬佩，我只想献出自己有限的力量，让社会更多地了解他们的活动和心情。谢谢。(翻译：卷口清美/大久保明男)

定価：¥1,836

発売日：2015年10月26日

発行：集英社インターナショナル

(発売：集英社)

